

## 建学の精神

「女性の社会的地位の向上を目指し、女性にふさわしい職業的技能と幅広い教養を身につけた、自立できる社会人の育成」

本学の建学の精神は、自立の手段を持たず狭い社会に閉じ込められていた女性の、職業的技能と教養を身につけることをめざすという当時としては「時代を先取りする精神」をもっていました。社会は大きく変わり、今日、女性に限らず一人ひとりが人間として幅広い教養を身につけ、自律的な社会人を育成していくことが求められています。本学は、時代を先取りする精神性を現在に生かし、新たな共生社会の創造をめざし、現代人にふさわしい専門的実践能力を身につけた「時代を切り開く人材」の育成をめざします。

## 教育理念

「愛と和と英知」

- 愛　：人間の存在とその価値を認め尊敬していきたいと願う温かな心情、誠実、真心  
地球規模での人類の発展と平和を願い、共生社会に生きる人間の育成
- 和　：互いの違いを理解したうえで取り結ばれる平和を希求する心、友情、協調性  
他者への深い理解と柔軟で寛容な精神の育成
- 英知：深遠な道理を探求し、深い知性、実践的な知恵  
真の实在や心理を捉えることのできる認識力・実践力の育成

## 北翔大学シンボルマーク



北翔大学で成長し社会に飛び立つ学生たちを、北の大地で成長し大空高く翔ようとする鳥になぞらえました。そんな鳥たちを育てる栄養分（=サポート・教育）としての大学を目指し、その大きく成長していく鳥たちの背中を見続けたいという想いを込めたマークです。

# 北翔大学で学ぶみなさんへ

## ～学長からみなさんへ～

北翔大学

学長 西村 弘行 Hiroyuki Nishimura



北翔大学は、「職業的技能と幅広い教養を身につけた、自立できる社会人の育成」を建学の精神に据え、また「愛と和と英知」を教育の理念に掲げて、創設以来「実学と教養」を重視してまいりました。大学を取り巻く環境は大きく変化し、大学教育の使命も再定義を迫られつつある中で、本学の「実学と教養」教育は、むしろ時代を先取りしたともいえ、輝きを失うことなく、4年間の教育課程に存分に活かされております。

本学が擁する2つの学部、生涯スポーツ学部、教育文化学部それぞれの教育課程は、大学でなければ得られない充実した教養教育と基礎教育、社会人として自立するために必要な専門知識と技術の習得を目的に構成されています。

入学して直ちに必要なのは、まずこの「学生便覧」を開き「学科の概要」に目を通すことです。自分が進む学科について、おおよそのイメージが掴めるはずで、次に「学習編」を開きましょう。大学での学習に関するルール、学部や学科の「学びの体系」が記されています。膨大な授業科目の一覧表は、みなさんを圧倒するかもしれませんが、どのような教育課程の中に自分は身を置くことになるのか、学年が上がる毎にどのような進展が期待できるのか、どのような資格がとれるのか、最終ゴールはどこか、などがはっきりしてくるでしょう。4年間で「学び」の充実感と達成感が得られるよう、そしてなにより将来の職業選択につながるよう、教育課程はデザインされているのです。困ったときのサポート体制も、利用できる施設の情報も、最初にきちんと押さえておきましょう。

本学では、部活やサークルなど課外活動の領域も豊かに拡がり、みなさんが学生生活を大いに楽しみ、また社会性を身につけるトレーニングの場にもなっています。特筆すべきは、東日本大震災の復興支援に積極的に関わり続けている、学生ボランティアのみなさんの活躍です。社会全体の、また地域の困難に積極的にコミットしていく姿勢は、必ずや未来を切り拓く力に繋がっていくはずです。

大学は、新しい知識や情報を吸収するばかりでなく、多様な価値観やライフスタイルに出会える場所であり、また、喜びや悲しみ、怒りや失望を、ゆっくり噛みしめる時間を与えてくれる場所でもあります。学生生活の一日一日を大切に思い、日々の体験を積み重ねていくことが、みなさんを逞しく成長させてくれるでしょう。健康に留意し、学びの蓄積が手に取るように実感できる4年間となるよう願っています。